

# 島体験



楠川遊歩道〈屋久島〉



H IIA ロケット〈種子島〉©JAXA



マングローブカヌー〈奄美大島〉



ミナタ海岸〈与論島〉

## 学習の テーマ

多様な動植物を育む豊かな自然の中で、  
自然と人との関わりを学ぶとともに  
地球環境を大切に作る心を育てる

世界自然遺産屋久島、宇宙科学技術の最先端種子島、  
多様な生態系が育まれている奄美大島、サンゴリーフに  
囲まれた小さな島与論島。温帯から亜熱帯にわたる南北  
約600kmの広大な県域に広がる個性豊かな島々で、豊かな  
自然環境や伝統文化に触れてみよう。

マリンスポーツや郷土料理体験など、プログラムも充実。  
島の温かい人々とともに、忘れられない思い出を作る。



浦田海水浴場〈種子島〉

# 有人離島数28！ 鹿児島県は全国でも有数の離島県

## 鹿児島市から2時間で行ける 世界自然遺産〈屋久島〉

日本で初めて世界自然遺産に登録された屋久島は、島の90%が  
森林で、屋久杉をはじめとする様々な樹木に覆われている。  
とくに白谷雲水峡は、映画「もののけ姫」で一躍有名になった。

→ P.41

## 世界一美しい ロケット発射場〈種子島〉

種子島には日本最大のロケット発射場があり、宇宙科学技術の  
最先端を間近に見ることができる。火縄銃の歴史を始め、宇宙の  
こと、それから生き物との触れ合い、地質や地層の自然科学など、  
さまざまな「学び」を、遊びながら身につけることができる。

→ P.43

## 希少な動植物が 息づく島々〈奄美群島〉

奄美群島の中で最大の島が奄美大島。ヒカゲヘゴが生い茂った  
亜熱帯樹林帯や河口に広がるマングローブの原生林、手つかずの  
深い森が広がり、海遊び・山遊び・川遊びが楽しめる。希少動物の  
ルリカケスやアマミノクロウサギなどにも会えるかも？

→ P.45

## 南国情緒あふれる サンゴの島〈与論島〉

白い砂浜と透明度の高い海が広がり、その美しさから「東洋の真珠」  
ともいわれている。また、条件が揃った時にしか姿を現さない  
「百合ヶ浜」は、辺り一面がエメラルドグリーンに輝く海と白浜で、  
人々を魅了している。薩摩と琉球が融合した独自の文化も魅力。

→ P.47



## 学習の流れ

### 事前 学習



- 離島の生活や文化について調べよう
- 離島の主な産業について調べよう

### 現地 学習



- 離島の生活や文化を体験し、現地の  
方々の話を聞き、記録しておこう

### 事後 学習



- 離島と自分が住んでいる地域の文化や  
生活の違いを体験したことをもとにま  
とめよう









## 島体験

# 種子島の体験プログラム

世界一美しいロケット発射場で  
最先端の宇宙科学技術にふれ、果てしない宇宙への夢を広げる

## 種子島宇宙センター 宇宙科学技術館

宇宙の魅力に触れ、想像力を高め視野を広げる

JAXA 種子島宇宙センター内にあり、宇宙開発に関する様々な分野について実物大モデルなどを使って楽しく学べる。国際宇宙ステーション計画の一翼を担う「きぼう」日本実験棟実物大模型の内部に入り、実際のスケールを体感。シアターでは、H-II A ロケットの打ち上げを大画面と大音響で体感できる。事前に予約すると、センター内の打ち上げ関連施設をガイド付きで見学できる。

- 実施場所：南種子町・JAXA 種子島宇宙センター
- 受入人数：200人程度まで（応相談）
- 所要時間：60分
- 受入期間：通年
- 受入時間：9:30～16:30
- 休館日：毎週月曜日（月曜が祝祭日の場合は翌日）、8月は第1・第5月曜、12/28～1/2※ロケット打ち上げなどで休館する場合があります
- 料金：無料
- 対象：小・中・高校生
- 施設案内バスツアー（要予約・無料）1日3回（10:30、13:00、15:00）・約1時間15分、受入人数30人ただし、12～2月については平日10:30及び13:00の2回、土・日・祝日は13:00及び15:00の2回

熊毛郡南種子町大字基永字麻津  
☎ Tel.0997-26-9244 Fax.0997-26-9245



©三菱重工/JAXA



### リフトオフシアター

大型スクリーンの映像と音響、スモークを駆使した臨場感あふれる演出でロケット打ち上げの様子を体感できる。



### 「きぼう」実物大モデル

ISSの中で、最大の実験モジュールとして注目される有人実験施設「きぼう」の実物大モデル。内部に入り実際のスケールを体感！



### ロケットガレージ

H-II ロケット7号機の機体や、ロケットエンジンの実物などを間近で見ることができる。実物ならではの迫力を感じよう。（※施設案内バスツアーでのみ見学可）

## 種子島開発総合センター「鉄砲館」

種子島はその地理的特性から日本本土から来る文化と、黒潮に運ばれて来る南の文化との接点でもあった。1543（天文12）年に門倉岬に漂着した明国船に乗っていたポルトガル人によって鉄砲が伝来。良質の砂鉄に恵まれていた種子島で国産銃が完成し、戦国時代の戦術を大きく変えた。種子島開発総合センターでそれら交流の歴史を学ぶ。

- 西之表市西之表7585
- 受入人数：100人
- 受入期間：通年
- 開館時間：8:30～17:00（入館は16:30まで）
- 休館日：毎月25日（7・8月・日曜日は除く）年末年始（12/30～1/2）
- 所要時間：40～60分
- コンシェルジュ案内：予約時に要申込（先着順）
- 料金：大人440円・高校生280円・小中学生140円・未就学児無料・障害者手帳交付を受けている方無料、障害者1人につき同伴者1名無料（団体20人以上：大人380円・高校生230円・小中学生80円）
- 対象：小・中・高校生
- ☎ Tel.0997-23-3215 Fax.0997-23-3250



## 種子島のグリーン・ツーリズム

自然体験から農業体験まで、幅広い学修が可能

1543年、種子島に鉄砲伝来。時を同じくして、ホルスタイン種の牛も渡ってきたと伝えられており、それが事実ならば、日本に輸入された最初の乳牛といえる。

鉄砲と共に南蛮船で運ばれた洋銃は、伝統工芸「種子銃」として、今もその技術が継承されている。

また、種子島の農産物を代表するサツマイモは、1698年に、琉球王国から伝わった。そんな歴史をひもときながら、島の暮らしと自然を体験できるのが、種子島のグリーン・ツーリズムである。

### 期間限定体験メニュー

- 安納芋植え付け、収穫
- 稲刈り
- さとうきび収穫
- ポンカン、たんかん狩り
- 黒糖づくり など

### 常時体験メニュー

- 火縄銃試射見学・学習
- 漁業体験（地引き網、魚さばき等）
- とんぼ玉作り
- シーカヤック
- 陶芸 など

### 民泊の問い合わせはコチラ

種子島グリーン・ツーリズム推進協議会 種子島観光協会内（西之表市西町49-1）  
☎ Tel.0997-23-0111 Fax.0997-23-0770

※新型コロナウイルス感染拡大が完全に収束するまで休止します。



島の自然や文化を  
体験しよう！



実物の火縄銃は  
迫力満点！



## 種子島自然体験

シーカヤックもシュノーケリングも体験できる

ボディボードやショートボードに代表されるサーフィンのほか、マングローブ林や無人島を漕ぐシーカヤック、プレジャーボートでの奇岩クルーズやダイビング、シュノーケリング、パドルボートなどマリンスポーツが充実。

### その他の体験プログラム

- 民泊体験
- クルージング
- ブルーピース1日コース、半日コース、ショートコース（1～2時間）
- ランドアース2日間ライセンス取得コース
- 無人島上陸、フィッシング

- 実施場所：種子島全島
- 受入人数：要問い合わせ
- 受入期間：通年
- 所要時間：半日～1日
- 料金：要問い合わせ
- 水着、濡れてもいい服装、帽子、着替え、タオル、日焼け止めなど
- 対象：小・中・高校生 ※天候により実施できない場合も

種子島観光協会（西之表市西町49-1）  
☎ Tel.0997-23-0111 Fax.0997-23-0770



## 赤尾木城文化伝承館「月窓亭」

武家社会南限の地・赤尾木にある種子島家屋敷を見学。この屋敷は種子島家の家臣で養蚕業の普及や「種子島家年中行事」の編集をした羽生道潔や池坊大日本総会頭職を努めた羽生道則などを輩出した名家・羽生家の屋敷であり、さらに明治以降は種子島家歴代当主も居住した貴重な文化財。

### ●月窓茶・お菓子無料サービス

- 西之表市西之表7528番地
- 受入人数：30人まで
- 受入期間：通年
- 開館時間：9:00～17:00（入館は16:30まで）
- 休館日：毎月25日（7・8月は除く）年末年始
- 所要時間：20～60分
- 料金：大人200円・高校生150円・小中学生100円（団体：大人150円・高校生100円・小中学生50円）
- ☎ Tel/Fax.0997-22-2101

※ほら貝吹き体験は休止中







## 島体験

# 奄美大島の体験プログラム

多様な動植物を育む豊かな自然の中で五感を使って  
生命の息吹を感じ、地球環境を大切に作る心を育てる。

世界  
自然遺産  
2021年7月

## 黒潮の森マングローブパーク

### 亜熱帯の自然を体感するカヌーツーリング

「マングローブ」とは、海水と淡水が混じり合う場所に生育する植物の総称。奄美市住用町のマングローブ原生林は、沖縄西表島に次ぐ国内2番目の広さ。頭上ギリギリまで迫るマングローブのトンネルをカヌーで進むツーリングは、簡単な講習を受ければ初心者でも可能。時間次第では浅瀬に降り立つこともできる。

- 実施場所：奄美市住用町
- 受入人数：1回での受入80人程度
- 所要時間：60分 ■受入時間：9:30～18:00（入館は17:30まで）
- 受入期間：通年 ■料金：一般2,000円・小学生1,800円（団体割引あり）
- 対象：小学校～高校生
- 濡れてもいい服装、帽子、着替え、タオルなど

黒潮の森マングローブパーク  
奄美市住用町石原478番地  
☎ Tel.0997-56-3355 Fax.0997-56-3377



## 大島海峡シュノーケリング

### 海との一体感で地球の大きさを知る

奄美大島南部・大島海峡がフィールド。海の透明度が高く、多種多様な珊瑚礁が広がる。熱帯魚や回遊魚も多く、運が良ければウミガメと出会う可能性も。時間次第では、加計呂麻島の巨木やビーチ等へ上陸できる。

- 実施場所：大島海峡 加計呂麻島 ■受入期間：5～12月
- 所要時間：3時間 OR 6時間 ■料金：10,000円（人数比による割引あり）
- 服装：水着・タオル・着替え（海水に濡れてもよいものだけ）・サンダル・飲み物
- 対象：8歳以上70歳未満 ■受入人数：60名程度
- ☎ Tel.0997-72-1199 Fax.0997-76-3002 奄美せとうち観光協会



南国の海に  
飛び込もう！

## 大島紬村

### 製造見学や泥染め体験で伝統に触れる

奄美大島を代表する伝統産業の大島紬は、奄美独特の自然を素材やデザインに生かし、多くの人手をかけ、複雑な工程を経て織られる。大島紬村では、白い絹糸から大島紬が出来上がるまでの複雑な工程を見学。泥染め田では泥染めを体験し、オリジナルのハンカチやTシャツを作ることができるほか、大島紬を着用し、その着心地を体験できる。

- 大島郡龍郷町赤尾木1945番地
- 受入期間：通年（定休日は除く） ■所要時間：60分（体験は90分）
- 受入人数：30人 ■受入時間：9:00～17:00（体験受入時間9:00～14:30）
- 料金：見学 大人550円・小中学生220円（団体20人以上：1割引）、泥染め体験 ハンカチ1枚1,650円～ ■対象：中・高校生
- ☎ Tel.0997-62-3100 Fax.0997-62-3108



## 島の一本釣り漁業体験

### 奄美近海で一本釣りされた鮮度抜群のカツオ・シビ

大正11（1922）年創業のカツオ一本釣りの漁業生産組合。直営店では日帰り操業による鮮度抜群のカツオやシビ（キハダマグロ）の刺身を販売している。港の中に設置した生簀での一本釣り体験の他、捌き、削り節加工体験の3つの体験が楽しめる。昼食の追加も可能です。



- 奄美市名瀬大熊町577-4 ■受入人数：20人 ■受入期間：11/1～3/31 ■所要時間：180分
- 料金：8,500円 団体様要相談（捌いた魚の試食、削り節のお土産付き） ■対象：小学校高学年～高校生

鯉の家housei／カツオノイエ ホウセイ  
☎ Tel.0997-69-3493 Fax.0997-53-6690

## 奄美パーク

「奄美の郷」と「田中一村記念美術館」の二つの施設を中核とする奄美群島の観光拠点施設。

- 奄美市笠利町節田1834 ■受入人数：150人 ■受入期間：通年 ■所要時間：90分 ■受入時間：9:00～18:00（7・8月は19:00まで） ■料金（共通券）：大人630円（500円）
- 高校生・大学生420円（330円）小・中学生310円（240円）（ ）内団体料金
- ☎ Tel.0997-55-2333 Fax.0997-55-2612



## 田中一村記念美術館（奄美パーク内）

田中一村は、50歳で単身奄美に移り住み、亜熱帯の動植物を描き、日本画の新境地を拓いた。田中一村記念美術館では、幼少から晩年までの作品約80点が常設展示されている。

- 所要時間：40～60分
- 料金（美術館のみ）：大人520円（410円）／高校生・大学生370円（290円）／小・中学生260円（200円）（ ）内団体料金



## 加計呂麻島

## 南部大島戦跡巡り

- 実施場所：南部大島 加計呂麻島
- 受入期間：通年
- 所要時間：応相談
- 料金：応相談
- 受入人数：約50名（バス1台分※2台目以降応相談）



## 夜光貝磨き体験

- 実施場所：加計呂麻島展示体験交流館
- 受入期間：通年
- 所要時間：2時間
- 料金：1,600円
- 受入人数：約30名



奄美せとうち観光協会  
☎ Tel.0997-72-1199 Fax. 0997-76-3002

## 陶芸体験

### 古代土器が発掘された奄美

土を通して昔の人々の想いを探り、貝殻や葉っぱなど自然の道具を使って模様を描き、自分だけのオリジナル陶器を作ってみませんか？

- 受入人数：1～30人 ■受入期間：年中
- 所要時間：約2時間
- 料金：大人（中・高校生）4,000円、小人（小学生まで）3,000円（※別途送料あり）



### 他の体験プログラム

陶芸体験／塩作り体験／島唄体験／お菓子作り体験

奄美リゾート ばしや山村（奄美市笠利町用安1246-1）  
☎ Tel.0997-63-1178 Fax.0997-63-1868

## 2021年7月 世界遺産登録

奄美大島と徳之島は、アマミノクロウサギに代表される希少種を含む多様な生物が生息・生育していることが評価され、沖縄島北部、西表島とともに、2021年7月世界自然遺産に登録されました。





## 島体験

沖縄から  
飛行機で40分！

# 与論島の体験プログラム

南国情緒あふれる島で、自然を感じ、人とふれあい、  
自然への畏敬や人の絆の大切さを学ぶ

## (一社) ヨロン島観光協会

豊富な体験メニューで旅をサポート！

与論島の体験学習から様々なセレモニーまで、宿と行政・観光協会・観光業者が一体となって運営協力してくれる。サンゴ礁に囲まれた亜熱帯気候の島に滞在して様々な体験を通して、自然への畏敬や人の絆の大切さ、島人(しまんちゅ)の温かさを感じよう。

ヨロン島観光協会 (鹿児島県大島郡与論町茶花33)  
TEL.0997-97-5151 Fax.0997-97-4610

与論島の  
体験なら  
ココ！

### 主な体験プログラム

カヌー／SUP／体験ダイビング／バナナボート／シーカヤック／百合ヶ浜(グラスボート)／芭蕉布織り／草木染め／玩具作り／風鈴作り／郷土料理(お菓子作り)／サトウキビ収穫&黒糖造り(11月下旬～4月)



与論民俗村



与論城跡からの眺望



シーカヤック



バナナボート



ハーレー競争

## マリンアクティビティ

美しい海で行う様々な体験活動

与論島にはあちこちに美しいビーチがあり、ガラスの船底から熱帯魚を間近に観察できるグラスボートをはじめ、シュノーケリング、シーカヤック等、海を体感できるプログラムが数多くある。サバニという昔ながらの舟を漕いで速さを競うハーレー競争は、仲間との一体感が肝心。クラス対抗や友達同士でのレースで楽しめる。

- 受入人数：5人～大人数(体験内容により)
- 受入期間：通年
- 所要時間：60～120分(体験内容により)
- 開園時間：4月～10月 9:00～17:00  
11月～3月 8:30～18:00
- 料金：500～9,000円程度(体験内容により)
- 対象：小・中・高校生



島の文化を学べる「与論民族村」



昔ながらの  
圧搾機で絞る

## サトウキビ収穫&黒糖造り

サトウキビの刈り取りから黒糖造りまで、昔ながらの製法を体験できる。農業体験と離島ならではの産業体験を両方できるプログラム。

- 実施場所：与論民俗村(与論町東区 693-2)
- 受入人数：10～30人
- 受入期間：11月下旬～4月
- 所要時間：約90分
- 受入時間：9:00～17:00
- 料金：2,500円
- 対象：小・中・高校生

## 郷土菓子づくり

島人との温かなふれあいも魅力

サターアンダーギーなど、与論で昔から作られているお菓子作りを体験できる。



- 実施場所：ゆんぬ体験館(与論町立長 3313)
- 受入人数：5～30人
- 受入期間：通年
- 所要時間：120分
- 受入時間：9:30～16:00
- 料金：3,300円
- 対象：小・中・高校生



## ステージレクリエーション

浜辺のステージで島の文化を鑑賞

海岸に設置された特設ステージでクラス毎に出し物をしたり、地元ミュージシャンによるライブやエイサーなどが楽しめる。



本場の島唄を  
間近で聴ける

- 実施場所：茶花海岸特設ステージ(与論町茶花)
- 受入人数：120人
- 受入期間：通年
- 所要時間：90分
- 受入時間：9:00～20:00
- 料金：200人以上の場合1人150円
- 対象：小・中・高校生



茶花海岸

## 与論島教育旅行の特徴

1 行政・町民が  
一体となって運営協力



体験学習から様々なセレモニー・雨天時の施設利用まで、宿と行政・観光協会・観光業者が一体となって協力。受け入れは1島1校を基本としているため、他の修学旅行と重なることもない。

2 手ごろな島の大きさが  
活動に最適！



周囲わずか約23kmと手ごろな大きさと、移動や送迎に時間がかからず効率的な活動ができる。また、ハブのような危険な生物もいないので、安心して活動可能。

3 島に残る美しい自然と、  
心温まる島人の心に触れる



島の暮らしには、自然を敬い、地域社会の絆を強める様々な行事や祭りが残っている。様々な体験をする中で、自然への畏敬や人の絆の大切さ、人の温かさを感じられる。